

# まほら



## 2018 Vol.1

2018年3月発行 通巻451号  
<題字> 薬師寺 高田好胤師

特集  
理事長対談

一般社団法人奈良青年会議所  
第54代理事長

### 増尾 朗

一般社団法人奈良青年会議所  
2013年度全国大会奈良大会  
実行委員長

### 尾形 裕明

一般社団法人奈良青年会議所  
第59代理事長

### 堀川 雅嗣

## 年間事業紹介

1月16日	1月第一例会	入会式
1月16日	1月第二例会	新年会
2月15日	2月第一例会	第86回総会
3月15日	3月第一例会	研修例会「地域に対して何が出来るか ～奈良の未来を創るのは俺たちだ!」
4月14日	4月第一例会	研修例会「地域創生を考える」
5月3日	5月第一例会	天平際
6月10日	6月第一例会	奈良ブロック大会 大和郡山大会
6月17日	6月第二例会	企画例会
7月12日	7月第一例会	入会式
7月14日	7月第二例会	近畿地区大会 葛城大会
8月21日	8月第一例会	全国大会五周年記念式典
9月13日	9月第一例会	第87回総会
10月上旬	10月第一例会	4JC合同例会
10月18日	10月第二例会	新旧合同例会
11月15日	11月第一例会	卒業生講師例会
12月10日	12月第一例会	卒業式
12月10日	12月第二例会	忘年会

奈良青年会議所は、明るい豊かな社会の創造に向けて活動しています。  
20代から30代の会員を募集しています!

奈良青年会議所の活動はホームページやFacebookページでもご覧頂けます。

ホームページ ▶ <http://www.nara-jc.or.jp>

Facebook ▶ <http://facebook.com/narajc>

奈良青年会議所

検索

一般社団法人 奈良青年会議所 広報誌「まほら」2018 Vol.1 2018年3月発刊

発行：一般社団法人 奈良青年会議所

〒630-8213 奈良市登大路町36-2 商工会議所会館4F

TEL 0742-26-0112 FAX 0742-23-5519

URL <http://www.nara-jc.or.jp>

編集：総務広報委員会

新宅 香介(委員長) 猪奥 美里(副委員長) 中村 良(幹事)

池田 泰章 大島 啓希 大野 恵司 麴谷 展

鳥場 俊司 中浦 新悟 中川 崇

2018年度  
理事紹介  
出向者紹介  
新入会員紹介  
年間事業紹介

頭集 巻特

全国大会奈良大会から5年

当時を振り返る

**堀川** それでは、よろしくお願ひします。まず、2013年、この奈良の地で我々が主管させていただいた全国大会奈良大会ですが、あれから5年という月日が経ちました。主管立候補から開催までの軌跡を、当該年度の増尾朗先輩は理事長として、また尾形裕明先輩は実行委員長として、先頭に立たれてお二人とともに振り返ることで本年度8月に予定させていただいている5周年記念式典・祝賀会に向けて、また新たな想いもわたくしの中で削り上げたと思い今回お二人と対談をさせていただきます。よろしくお願ひします。

**増尾** よろしくお願ひします。

**尾形** よろしくお願ひします。それでは、さっそく思い返すので、立候補した2006年の和田陽介先輩が理事長を務められたことですね。ですが、実際はそれ以前、2002年小林茂樹先輩が理事長を務められた時に、立候補するための勉強を始めようというところからのスタートでした。

**増尾** 懐かしいですね。わたくしが2004年に入る前2003年から、いまの全国大会、当時はまだ全国会員大会だった頃、主管立候補の為に当時のメンバーの方々は勉強をされたと聞いています。

**尾形** そうですね。全国会員大会への立候補は、奈良青年会議所の姉妹JCである郡山JCが2006年に全国会員大会都山大会を主管されたタイミングだったこの時だろうということですが、進んでいってと記憶しています。

**増尾** 本日は立候補するためにはあらかじめ近畿地区協議会から奈良への招致を応援してもらうための理解と協力が必要だったのですが、そんなこととは露知らず、熱い想いで一直線に立ち向かう姿勢で招致活動をしていました。今となつては当時があったからこそ、いまがあるとわかりますが、実際、周りからの協力なしに手をあげていただけていますから（笑）

**尾形** 思い返すと当時は、日本JCや全国会員大会に対してまだまだ知識が浅かったのかな、という部分があったかと思ひます。ですが、そこから成長して、周りの協力や自分たちの知識や理解を深めるために、以降2013年の全国大会が開催されるその年まで、私や増尾さんを含め多数の当時のメンバーが日本JCや近畿地区協議会などに出向をさせていただきました。

**堀川** そうですね、私が入った2006年にはすでに多数の方が各方面に出向をされておりました。たくさん先輩方のおかげで今があるのだと思ひます。

**尾形** それでは次に、2010年に小田原JCが全国大会を主管された時に、2013年に奈良JCが全国大会を主管することが決定しましたが、私は当時その場に居合わせていませんでしたが、お二人は、あの瞬間のような気持ちの方が湧き上がったのでしょうか？

**尾形** 正直ホツとしました。（笑）もう4回目の招致活動でしたから、これでまたダメだったらもう一年招致活動を続けたいといけないうう気持ちの方が大きかったですね。

**増尾** 同じくホツとしましたね。ただ、奈良大会の主管が決定したということは、開催までの3年間は逃げられないな、待たなしたな、と思つた瞬間でもありました。

**堀川** ここから大会開催に向けての準備が本格的に始まつていってわけですが、当該年度の実行委員長を受けられる方は、前年の2012年に開催される全国大会北九州大会の全国大会運営会議の副議長として出向しなければならなくなつたわけですが、2012年が始まる前、2011年の夏ごろには、尾形先輩が奈良の実行委員長だと決まつていたということですね。

**尾形** そうですね。2012年に全国大会運営会議に出向する前から実行委員長としての話がありました。心構えとしては2年半前くらいからは持っていましたね。2012年の北九州大会に出向させてもらった時は、北九州大

**尾形** 会のことだけを思つて活動していましたが、翌年、自分たちのまちである奈良で全国大会を開催するにおいて、本当に勉強になりました。また、実行委員長としてやつていく重責を改めて実感した年でもありました。

**堀川** 2012年当時、全国大会運営会議の副議長として、北九州大会を成功させるために本場に一所懸命になられている姿をいまだに鮮明に記憶しています。当時は本当に奈良にすることがほとんど無いぐらいでしたよな。

**尾形** 奈良と北九州を往復する日々で、1ヶ月の間で10日間くらいは北九州にいたと思ひます。（笑）そこからさらに、東京でも会議に出席したりしていたので、奈良にいるのは1ヶ月の間に半分も無いぐらいではなかったですかね。大変でしたが、主管決定するまでの出口の見えない招致活動とは違って、ゴールが見えるという点では、精神的にも楽でしたし、今思い返せば楽しい記憶ばかりですね。

**堀川** いや、本当に奈良にいなかったです（笑）たまたま例会で会う程度でした。あの当時は本場に多忙な活動をされていて、ですがその姿はメンバーはちゃんと見ていましたし、全国大会に向けて引張つていく先輩としての姿勢がLOMに活力を与えていたと思ひます。全国大会を主管するLOMとして、86名というメンバー数は過去の開催地から見ても非



堀川 雅嗣（ほりかわ まさつぐ）

2018年度一般社団法人奈良青年会議所第59代理事長  
昭和54年4月29日生  
2013年度全国大会大懇親会委員会委員長  
2014年度55周年特別会議議長  
2015年度おかげさまの力室室長  
2016年度副理事長  
2017年度専務理事

常に少なかつたですが、そういった部分の話はありますでしょうか。

**増尾** 全国の1万人以上のメンバーを奈良の地にお迎えしようと思つたら、奈良JCのメンバーだけで足りませんでした。その中で、奈良県内で活動している奈良ブロック協議会、副主管理結頂いた奈良ブロックLOMの献身的なご支援をいただきました。

**尾形** 姉妹JCである郡山JCさんからも本場にたぐさんの支援をいただきましたね。懐かしいです。

**増尾** 近畿地区協議会内の94LOM（当時）の皆様にも多大なるご支援を頂きました。奈良ブロック協議会には大会前年に副会長として出向させて頂き、ブロックで副委員長を受けてくれた堀川理事長と一緒に1年間運動をさせて頂きました。その奈良ブロック協議会の皆さん、また近畿地区協議会の皆さんが居ないと成り立たない大会であったと今でも心から感謝しております。

**尾形** 懐かしいですね。2012年はかなり出向が多かつたのを覚えています。本場に沢山のメンバーが多岐に渡る出向先で汗を流して頂いていたと思ひます。それでは、次に2013年の当該年度について話を進めたいと思ひます。

**尾形** 当該年度の本格的なスタートは、北九州大会での大会キーの引継ぎ、ここからはじまりました。実際、奈良JCのメンバーの頑張りはすごかつたですが、いま私と尾形実行委員長が挙げた方々、そしてそれ以外にも本場にたくさんの方々に助けていただけたからこそ、成功へと導くことのできた全国大会だったと思ひます。

**堀川** 本場に皆様の協力があつたの全国大会だったのだなと改めて感謝という気持ちしかありません。尾形先輩は実行委員長としてどのように感じておられましたか。

**尾形** いま振り返ると大会期間の4日間はずっとドキドキしっぱなしでした。大会期間中もハプニングの連続だったように思ひます。ですが、大会実行委員長として頭を下げ続けたいといけない一年だと思ひましたし、どんなことが起きても笑い続けていようと覚悟を決めていた一年なので、振り返ってみると本場に全てが良い思い出ですね。

**堀川** ドキドキだったんですね（笑）けど実際、私は2013年尾形先輩の笑顔に何度も救われました。お二人には色々な局面で的確なアドバイスと精神面でも支えていただきました。

**尾形** あと、大会式典の際には、奈良に集まった全国のJCメンバーの数の多さ、そして、元旦と8月15日の万灯供養会の夜しか開けられることのない窓を開けて頂いたこと、その光景に先輩方が感動に涙したという話を聞いた時には、本当に全国大会を奈良で、東大寺でさせていただいてよかつたと思ひました。



増尾 朗（ますお あきら）先輩

代表取締役社長  
マスコグループ 2013年一般社団法人奈良青年会議所第54代理事長  
全国大会奈良大会の当該年度理事長として大会構築を牽引。

**堀川** そうですね。わたくしも長い間、お世話になつてこの奈良JCですが、本年度理事長を務めさせていただいて、またさらに先輩方への感謝というか、有り難いというか、そのような気持ちで溢れてきます。

**尾形** そうですね。2012年に全国大会運営会議に出向する前から実行委員長としての話がありました。心構えとしては2年半前くらいからは持っていましたね。2012年の北九州大会に出向させてもらった時は、北九州大

**増尾** 本日は立候補するためにはあらかじめ近畿地区協議会から奈良への招致を応援してもらうための理解と協力が必要だったのですが、そんなこととは露知らず、熱い想いで一直線に立ち向かう姿勢で招致活動をしていました。今となつては当時があったからこそ、いまがある

**尾形** そうですね。2012年に全国大会運営会議に出向する前から実行委員長としての話がありました。心構えとしては2年半前くらいからは持っていましたね。2012年の北九州大会に出向させてもらった時は、北九州大

**堀川** 確かに大懇親会は2日前くらいに曇りに変わつたのを覚えていますが、僕もかなりヒヤヒヤでした。一年間ついてきてくれたメンバーのためにもなんとか晴れてくれ、と願ひしていました。

**尾形** 大会式典は、前日まで雨の予報で、確か大懇親会中も小雨が軽く降つたかなと。

**堀川** そうですね、小雨が一瞬軽く降りましたが、大懇親会はなんとか雨は降らずに終わることができましたね。

**増尾** 式典の当日に、1万席以上の椅子を並べなければならぬのですが、天候の関係もあり若干準備が遅れていて、もちろん前日には奈良JCの先輩方にも来ていただいていた作業はしてもらっていたのですが、当日開会の数時間前になつても準備が全部完了していません

**増尾** 当該年度の理事長を務めさせていただく上で、専務理事を伊藤政夫君にお願いするということが以外、尾形実行委員長の希望される人事を後押ししたいと伝えていました。ただ、大会式典と大懇親会、この2つのフアンクションについては、お互いが信用できる人、やりきれられる人に委員長をしてもらいたいと思ひを合せていました。

**尾形** そうですね、それで倍蔵智洋君に大会式典委員長を、堀川雅嗣君に大会大懇親会委員長をお願いしました。どちらもがゆくゆくは絶対に理事長になるだろうと思ひていましたし、そのためにも良い経験をしてもらいたいの思ひから人選させてもらいました。

**堀川** 有り難いお言葉をいただきました。ありがとうございます。全国大会を主管したことにより奈良JCのレベルが全体的に底上げされたと思ひますし、わたくし個人的には大懇親会委員長をさせてもらった経験は、その後活動にも、そして本年度理事長を務めさせていただく中でも大きな経験と自信になっています。

**増尾** あの2013年は、色々な意味で本当に特別な年でしたし、当時のメンバーは役職が有る無しにかかわらず素晴らしい経験を得ることができた年であつたのだと。そして、その年に理事長を務めさせていただいたのは、今までの先輩方の積み重ねがあつたことだと

**堀川** わたくしも大懇親会が終わつて、次の日の地域活性化からいちは開催していたのですが、途中でそこを抜けて式典の手伝いに向かいましたが、凄まじいバタバタだったのを鮮明に覚えていてますよ。

**増尾** そう、そして式典終了後は、私や尾形実行委員長を含め奈良JCの実行委員会のメンバーは次のフアンクションがあつて、その場にすることができなかったんですが、多くの近畿地区や副主管の皆様が片付けも残つてやっていたのが本場です。これだけのご協力を頂けたことが本当に一番の思い出です。奈良JCメンバー86名だけでは絶対できなかったことを近畿地区全体や副主管の方々でやつてもらえたからこそ、なんとかやり切れたと言つても過言ではないと思ひます。

**尾形** そうですね、他には2013年の奈良大会以降、全国大会を控えていた松山JCさんや八戸JCさん、さいたま中央JCさん、広島JCさん、本当に多くの協力をいただきました。

尾形 裕明（おがた ひろあき）先輩

社会保険労務士尾形事務所 所長  
2013年度、全国大会奈良大会の大会実行委員長として、全てのフアンクションの総括責任者として指揮をとる。





直前理事長  
西田 新



第59代理事長  
堀川 雅嗣



監事  
上中 一成



監事  
森 隆士



副理事長  
坂田 智哉



副理事長  
萩原 敏明



副理事長  
見山 高幸



専務理事  
松井 和弘



室長の  
心意気室 室長  
未来創生会議 議長  
佐藤 伊左衛門



新の心意気室 室長  
60周年準備特別会議 議長  
若本 悠佑



和の心意気室 室長  
三岡 祥之



常務理事  
有馬 憲治



常任理事  
森田 洋平



理事  
黒 浩



会員協大委員会  
委員長  
出口 雅也



地域社会構築委員会  
委員長  
尾田 安信



会員資質向上委員会  
委員長  
上田 良太



アカデミー委員会  
委員長  
澤田 大介



総務広報委員会  
委員長  
新宅 香介



事務局  
局長  
齋谷 展



財政局  
局長  
中瀬 新悟

2018年度スローガン

真に秀でた魅力あるまちへ  
～「心意気」溢れるリーダーとなれ～

**堀川** そうですね。私は式典のお手伝いでOBの方や来賓の方についていたので真ん中で式典を見ていたんですが、本当に感動したのを覚えています。大会が終わりを迎えて、実行委員町としては実際いつまで気が抜けなかったですか。

**尾形** 最後、自分の中で全国大会が終わったなと実感したのは、年末の自身の卒業式で卒業証書をもたらした時かな。というのも、全国大会が終わったから大会の決算があるわけですが、東京のJCC会館に行ったら決算が審議可決されるまで奈良大会は終わっていないんですよ。そういう意味でも年末の卒業式によって終わったと実感しましたね。

**堀川** そうですね。最後12月まで本当にたいへんな役割だったんですね。私は自身の大懇親会の決算しか見てなかったのですが、全体を見ていた尾形先輩は本当に大変だったのだなと。

**増尾** 当時理事長として、本当に尾形実行委員長は走りきった、やり切ったと思っただけで、今でも感謝しています。本当にお疲れ様でした。堀川理事長の想い出は？どうですか？

**堀川** 私が大概親会委員長をさせていただいた中で、大懇親会の会場が当初は春日野園地ではなくて、平城宮跡でやろうということに進んでいたんです。けど、平城宮跡の使用許可が難しく、5月ぐらいになっても会場が決まらず、内容を作り込んでいけなかったのが大変でした。

**尾形** 懐かしい。私と副実行委員長の野崎さんと会場のことでかなり熱く語りあったな。

**堀川** 熱く語りあったというか、もう喧嘩でした(笑)。尾形実行委員長と野崎副実行委員長が本気で言い合ってたのが、すごい記憶に残っていますね。大宮のうどん屋さんです(笑)。喧嘩という私も野崎さんと3、4回ほど怒鳴りあって喧嘩しました。そのうち一回は回みすぎて尾形さんに電話してすぐに会いに来てくれたの覚えてますよ。

**増尾** 本当に熱かった。特に尾形さんと野崎さんはよく言い合ってたね。(笑)

**堀川** 本当に熱い想いをもって取り組んでいるから



**尾形** 翌年に奈良JCCの役割を断った人はいなかったんではないでしょうか。大会を主管することになったのはとても疲弊感があったしんどいことだったと思うのですが、次年度の人事を見ていると全国大会というものがメンバーの活力になったのではないかなと思っています。2013年に全国大会を主管させていただいて、そこで活躍してくれたメンバーのうちに理事長という役割を受けてこの奈良青年会議所を繋いでくれているのは本当に嬉しいことですね。

**増尾** 私が思うのは、これは全国大会だけという

**堀川** なるほど。成長という部分では、私自身は2006年に入会してから2010年に全国大会を反対して、一度奈良JCCから離れてしまっていて、2012年に戻ってきたわけですが、この特別な全国大会の年に役割を受けたり頑張っていたと思うメンバーが一杯いました。その中で大懇親会委員長という役割に選んでいただけたからこそ今年、理事長をさせていただいているのだと思っています。翌年2014年には奈良JCC創立55周年の議長もさせていただいたのですが、全国大会を経験したからこそ、クオリティを下げたいけないという、良い意味でのプライドが私にも芽生えていましたし、メンバーにも生まれていったと思います。

**尾形** JCCは単年度制で毎年人が変わっていくけれども、そういった経験が引き継がれていっていることは非常に嬉しく思います。

**堀川** それでは、最後に全国大会5周年を迎える現役に対して一言だけいただけますでしょうか。

**増尾** 先ほども申しましたが、奈良JCCの先輩方

**堀川** そうですね。これまで色々な困難を乗り越えてこられた先輩方の積み重ねあつての全国大会であつたと思っています。

**増尾** そうです。そして奈良大会自体がこれから奈良で万人規模のコンベンションがいろんな会場で出来るような前例になったのではないかと思っています。また、2013年に実行委員会含め理事役員を担当したメンバーは、どのような地域事業などの組織に入っているのもリーダーとして活躍できる人材へと1年間で成長できた年であつたと思います。また2013年は私が理事長で、尾形先輩が実行委員長をやりましたが、2013年が終わる頃には本当に誰がやっても恥ずかしくないだろうなというくらいにメンバーが成長を遂げていましたね。



**堀川** わけではなく、私たちだけでというわけでもなく、長い年月をかけて、先輩方が奈良公園一帯でロウソクをつけるというとても大変な事業(なら燈花会)を成功させてくれたり、他にも様々な場面でちよつとずつ入口を開けてくれたりした積み重ねあつたことであり、まず本当に先輩方に感謝しなくてはなりません。

**尾形** みなさんのおかげで成功を取めることができ全国大会です。5周年!みんなの笑顔で全国から5年ぶりに奈良に集う全国のメンバーをおもてなししましょう!

**堀川** 大変勉強になりました。ありがとうございました。全国大会奈良大会を経験してから5年を迎える今、当時は振り返りながら5年という月日の中で我々が、地域にどういった変化を起こしてきたのかを検証してさらなる運動を進めていきます。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。本日はありがとうございました。



にしやしき しんじ  
**西屋鋪 慎二**  
昭和 61 年 9 月 15 日生  
株式会社ライフノベーション

はじめまして。北之庄で就労支援複合施設で勤務しております西屋鋪 慎二と申します。JC1 年目として自分のできる限り、前向きに活動に参加していきたいと思ひます。

まだまだわからない事もたくさんありますが、よろしくお願ひ致します！



にしだ そしん  
**西田 素心**  
昭和 60 年 4 月 19 日生  
株式会社あしび本舗

江戸時代より続く奈良漬屋「あしびや本舗」や、ならまちにて結婚式やパーティーもできる「あしびの郷」の運営を行なっております。

新たな人との出会いを大切に、共に運動に邁進していけたらと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。



かとう たいかく  
**加藤 大覺**  
昭和 60 年 4 月 22 日生  
法相宗大本山薬師寺

西ノ京の薬師寺の僧侶、加藤大覺です。薬師寺では宝物管理と広報の仕事を中心として、全国で法話や学校での講座、子どもさん向けの食育やお菓子作り講座をしています。

お寺という独特の環境で生活してきました。JC で新しい世界を広げられるように精進します。よろしくお願ひ致します。



やすい ともかず  
**安井 友一**  
昭和 55 年 8 月 30 日生  
クラブネリネ

はじめまして。奈良新大宮で飲食店をしております、安井 友一と申します。

この度、奈良 JC に入会させて頂きありがとうございます。今年 38 歳の年齢であつという間に卒業したなと思えるような活動や色々な事を学ばせて頂きたいと思ひます。年齢が意外に知っているだけに扱いにくいところもあるかもしれませんが、宜しくお願ひ致します。



むらかみ じょううん  
**村上 定運**  
昭和 60 年 9 月 9 日生  
法相宗大本山薬師寺

西ノ京の世界遺産薬師寺で伽藍の責任者として修学旅行生や一般の参拝者に法話をしている傍ら、航空自衛隊のある岐阜県各務原市で岐阜別院の副住職として務めています。お寺と JC の活動で奈良の文化を全国に伝えて行きます。どうぞよろしくお願ひ致します。



みやした そのこ  
**宮下 苑子**  
昭和 58 年 1 月 29 日生  
ブルデンシャル生命保険株式会社

現在 35 歳、活動出来るのは 5 年なので積極的に参加したいと思ひます。誠実に仕事すること、素敵な方に沢山出会うこと、そして楽しんで社会貢献出来る事が人生の糧となるよう、JC での日々を大切に過ごしたいです。よろしくお願ひ致します。



公益社団法人 日本青年会議所

国際アカデミー委員会



**委員**  
澤田 大介

財政審査会議



**委員**  
山本 純弥



**委員**  
上中 一成



**委員**  
鳥場 俊司



**副議長**  
森田 洋平

公益社団法人 日本青年会議所 近畿地区協議会

顧問セクレタリー



**有馬 憲治**

地域社会貢献構築委員会



**委員**  
森 隆士



**委員**  
見山 高幸



**委員**  
坂田 智哉



**幹事**  
中川 崇

顧問



**西田 新**

公益社団法人 日本青年会議所 奈良ブロック協議会

ブロック大会運営会議



**委員**  
大川 吾朗

LOM 連携強化委員会



**委員**  
藤井 伸行



**幹事**  
山田 大介



**委員長**  
黒 浩嘉

副会長



**上中 一成**

次世代人材育成委員会



**委員**  
中浦 新悟

魅力溢れる地域創造委員会



**委員**  
太田 晃司



**副委員長**  
山上 侑佐

副会長セクレタリー



**西田 剛**